

令和元年度

資料館の概要

1. 資料館の事業概要 32 P
2. 資料館事務分担 35 P
3. 平成31年度第1回展示会開催要項 36 P
4. 縄文どきめき体験講座開催要項 37 P
5. ドッキー作り開催要項 38 P
6. 体験イベント「灰釉陶器づくり体験」開催要項 . . . 39 P

令和元年度 資料館 事業概要

1 現状と課題

文化財と伝統文化は、郷土の歴史のなかで生まれ、育まれ、今日まで守り伝えられた貴重な市民共有の財産です。資料館では、文化・芸術の発展のために、文化財及び伝統文化の保護、保存、活用を推進します。

民俗並びに文化に関わる資料の収集、整理、保存、展示公開並びに一般利用を促進し、市民の郷土の歴史や民俗・文化に対する理解と認識の深まりと次代の新しい文化を創造する糧となるよう努めます。本市が平安時代には、全国に誇る猿投窯の産地の一翼を担っていたことを前面に出して情報を発信します。

戦後愛知用水が通水し大きく開発され、発展を遂げた本市の隠れた歴史や地域に根ざした文化について市民に関心を持ってもらえるよう、市民の意向を踏まえながら施策を展開していきます。また、みよし市指定文化財石川家住宅との相乗効果をさらに高めるよう、連携した事業を推進していきます。

2 重点事業

(1) 本市がかつては国内有数の陶器の産地であったことなどの新たな取り組み

- ア 愛知大学跡地宅地開発に伴う発掘調査。
- イ 福谷町の急傾斜地崩壊対策事業の実施。
- ウ 陶器作りの小学校出張授業の実施。
- エ 市指定文化財である黒笹27号窯を含む、市内文化財めぐりの実施。
- オ 体験イベント「ドッキー（土器型のクッキー）づくり」
本市のやきものの歴史のPR。
日程 令和元年7月～8月（未定）
場所 図書館学習交流プラザ「サンライブ」調理室

(2) 資料館改修事業

- ア 木造棟改修事業（H31～R3年度）の初年度で、木造棟耐震診断及び木造棟改修工事設計業務を委託し実施する。
- イ 本館いす式階段昇降機設置工事（R2年度）の設計業務を委託し実施する。

3 令和元年度主要事業

(1) 文化財保護委員会運営事業

- ア 委員：6名
- イ 委員会（年2から3回）
 - ・文化財の保護、活用及び指定に関わる事項を審議します。
- ウ 研修会（年2回）

(2) 市文化財保存事業

- 指定文化財の維持、保存、郷土芸能の伝承に取り組む地域や保存会等の活動に対して、補助金を交付しその活動を支援します。
- ア 市文化財保存事業（市指定有形民俗文化財山車保存維持活動）補助金
 - ・三好上山車保存会、三好下山車保存会

- イ 市文化財保存事業（無形民俗文化財郷土芸能囃子・棒の手伝承活動）補助金
 - ・囃子伝承活動（新屋、三好上、三好下、福田、西一色、明知下、東山の各保存会）
 - ・棒の手伝承活動（三好棒の手保存会）

(3) 郷土芸能伝承活動発表会開催事業

郷土の民俗芸能の伝承活動をより活発にし、市民の民俗芸能に対する理解と認識を深めていただくため、郷土芸能伝承活動発表会を開催します。

ア 開催期日 令和元年9月8日（日）午後1時30分開演

イ 開催場所 文化センターサンアート大ホール

ウ 参加団体（予定）

○囃子の部 7団体（新屋、三好上、三好下、福田、西一色、明知下、東山）

○巫女舞の部 3団体（打越、福谷、黒笹）

○棒の手の部 1団体（三好棒の手保存会）

○和太鼓の部 2団体（三好太鼓、龍桜流やぐら太鼓）

(4) 文化財環境保全事業（指定文化財等の維持管理）

ア くん蒸業務

三好上山車及び三好下山車保存庫のくん蒸処理を実施し、文化財を害虫の被害から保護します。

イ 文化財害虫調査業務委託

文化財保護を計画的に実施するため、資料館本館・木造棟、収蔵庫、三好上・三好下山車及び保存庫、酒井家金比羅宮、石川家住宅の害虫を調査します。

(5) 史跡整備管理事業

市指定史跡等の現状保存と一般公開のため、草刈りと雑木伐採処理を実施します。

ア 福谷城跡 福谷町市場地内 4,074 m²

イ 黒笹27号窯 福谷町大坂地内 253 m²

(6) 文化財資料購入事業

みよし市に関わりのある文化財資料を購入します。

(7) 埋蔵文化財保存事業

開発事業地内の埋蔵文化財の有無を確認し、開発事業との事前調整を適正にすため、埋蔵文化財の内容解明と記録保存のための発掘調査を実施します。

ア 市内遺跡緊急調査業務

イ 開発事業等発掘調査業務（急傾斜地崩壊対策、愛知大学跡地他）

(8) 資料館施設管理事業

ア 資料館本館及び木造棟、収蔵庫の適正な管理運営

(9) 資料館展示事業

市民に市の歴史や文化に対する理解を深めてもらうため、資料館展示事業として、企画展を実施します。（展示会タイトルは仮称、期間は予定であり、変更する場合があります。）

ア 春季企画展：「みよしの遺跡を掘る 発掘調査成果展」

4/27(土)～6/23(日)

イ 夏季企画展：「東海の化石展」(仮)

7/20(土)～9/15(日)

ウ 秋季特別展：「稲垣氏寄贈石器展(仮)」

10/12(土)～12/8(日)

エ 冬季企画展：「第38回ひな人形展」

2/1(土)～3/3(火)

オ 資料館体験講座

市民に歴史について親しみと関心を持ってもらうために、夏休みに土器作り・石器作り体験講座と土器形クッキー(ドッキー)作りを開催します。

(10) 資料館資料整理事業

資料の収集、保存及び整理、調査・研究を実施します。

ア 古文書等整理マイクロフィルム撮影業務

イ 埋蔵文化財整理業務

(11) 石川家住宅管理事業

みよし市指定文化財石川家住宅を維持保存するとともに、小学校の授業及び幼児から高齢者向けの歴史体感講座を毎週末に開催し、施設の周知PRと入館者の増加を図ります。

ア 建物及び庭園、駐車場の適正管理

イ 寄贈された調度品や美術品などの整理と記録

ウ 受付案内業務

エ イベント業務

7月 なつまつり

10～11月 町なかアートギャラリー

2月 ひな人形展

3月 クイズラリー

令和元年度 資料館事務分掌

	業 務	内 容	担 当			
管 理	総 括	資料館業務の総括に関する事	林	岡本		
		議会対応、関係機関との連携	林	岡本		
	庶 務	総合計画・実施計画・事務事業評価に関する事	岡本・堀・嘉見・野々山			
		予算・決算、監査に関する事	岡本	嘉見	野々山	
		ファイリング、文書取扱いに関する事	堀	平井	野々山	
		ホームページ、広報に関する事	野々山	平井		
		関係機関調査に関する事	嘉見	野々山		
		臨時職員の雇用に関する事	野々山	嘉見		
		愛知県史編さんに関する事	嘉見	平井		
		博物館協会に関する事	野々山	平井		
		愛知県史跡整備市町村協議会に関する事	平井	嘉見		
		図書管理等に関する事	平井	堀	野々山	
	利用統計等に関する事	堀	平井			
文 化 財 保 護	文化財保護委員会	文化財保護委員会に関する事	野々山	岡本	嘉見	
	文化財保存 活動支援	文化財保存事業補助金に関する事	堀	岡本		
		郷土芸能伝承活動発表会に関する事	堀	岡本		
	文化財環境保全	文化財の環境保全に関する事	野々山	嘉見		
	史跡整備管理	史跡の整備、管理及び保存に関する事	嘉見	岡本		
	文化財資料購入	文化財資料購入、登録に関する事	野々山	平井		
	埋蔵文化財保存	埋蔵文化財保護（遺跡）調査の企画調整に関する事	嘉見	平井		
		埋蔵文化財保護（遺跡）調査の指揮及び管理に関する事	嘉見	平井		
		みよし市遺跡調査会の指導に関する事	嘉見	平井	野々山 (貞)	
		埋蔵文化財の調査・現地確認・調査結果の整理に関する事	野々山 (貞)	平井	嘉見	
資 料 館 管 理 運 営 事 業	資料館施設管理	資料館（本館・木造棟）の維持管理に関する事	岡本	平井	野々山	
		資料館（収蔵庫）の維持管理に関する事	嘉見	平井		
		資料館の維持管理業務委託に関する事	岡本	野々山	嘉見	
	資料館展示	資料館展示事業の企画及び実施に関する事	野々山	平井		
		古文書、歴史等講座の企画及び実施に関する事	平井	野々山	嘉見	
		収蔵資料の収集、整理、保管及び展示に関する事	野々山	嘉見	平井	
	資料館資料整理	埋蔵文化財の展示及び普及啓発などに活用するための整理（整形・修復・記録・収納）に関する事	河合・野々山(昌)・ 羽田・坊農		平井	
		埋蔵文化財報告書作成のための整理に関する事	近藤・相羽・粕谷		平井	
		館蔵資料（古文書・民具）の整理に関する事	吉田・越智	野々山		
		古文書の事前整理・台帳データ入力 他	吉田・越智	野々山		
	石川家住宅管理	石川家住宅の調度品の整理に関する事	石部	野々山		
		石川家住宅の展示に関する事		野々山	嘉見	
		石川家住宅の受付・案内に関する事	久野(俊)	岡本		
石川家住宅の建物・庭園・駐車場維持管理に関する事		加納 久野(朱)	岡本			
石川家住宅のイベントの企画実施に関する事		松山	岡本			
	石川家住宅の利用統計・アンケート等に関する事		岡本	堀		

平成31年度 第1回展示会開催要項

- 1 展示会名：春季企画展 みよしの遺跡を掘る 発掘調査成果展
- 2 趣 旨：今回は、近年の発掘調査で得られた昔のみよしに関する、最新の調査成果を展示します。みよし市内には、窯跡、城跡、集落跡など様々な種類の遺跡がありますが、これまで最も多く見つかっているのは、古代から中世にかけての窯跡です。
しかし近年の調査によって、昔の人々が実際に生活していた集落の跡も徐々に増えています。
本展示会では、これらの調査で見つかった建物の跡や土器のかけらなどを紹介し、そこから得られた成果を踏まえ、最新のみよしの歴史を市民に分かりやすく展示・解説することを目的とします。
- 3 会 期：平成31年4月27日（土）から6月23日（日）まで
- 4 開催場所：みよし市立歴史民俗資料館（みよし市三好町陣取山44-1 電話34-5000）
- 5 休 館 日：毎週月曜日（ただし4月29日、5月6日は除く）、5月7日（火）
- 6 開館時間：午前9時から午後4時30分まで
- 7 展示構成および主要展示品
 - (1) 荒畑遺跡31次調査（三好町）出土の中近世陶器
 - (2) 荒畑遺跡32次調査（三好町）出土の須恵器・灰釉陶器・山茶碗
 - (3) 黒笹G55号窯（打越町）出土の山茶碗
 - (4) 黒笹121号窯（黒笹町）出土の須恵器
 - (5) 寺山遺跡（黒笹町）出土の中近世陶器 ほか
- 8 その他
関連イベント ギャラリートーク&ハンズ・オン！
6月8日（土）午前10時から午後11時30 歴史民俗資料館内
発掘で出てきた実際の資料を触りながら、学芸員より展示の解説を聞くことのできるイベント

縄文どきめき体験講座開催要項

- 1 事業名 縄文どきめき体験講座
- 2 趣 旨 本事業は、歴史体験型のワークショップで縄文時代と同じ方法で土器や石器を作り、当時の人々の生活を体験することを通して、参加者に郷土の歴史や文化財に興味をもってもらうことを目的として開催する。
- 3 主 催 みよし市教育委員会
- 4 開催日 土器作り 令和元年7月26日(金)
石器作り 令和元年7月27日(土)
野焼き 令和元年8月14日(水)
※雨天の場合は8月15日(木)に延期
- 5 開催場所 土器作り サンアート研修室
石器作り サンアート研修室
野焼き 南部小学校敷地
- 6 参加費 1人450円(材料費・傷害保険料)
- 7 開催時間 土器作り(第1回) 午前9時半から正午まで
土器作り(第2回) 午後1時半から午後4時まで
石器作り(第1回) 午前9時半から正午まで
石器作り(第2回) 午後1時半から午後4時まで
野焼き 午前10時から午後3時まで
- 8 対 象 どなたでも。年齢制限なし。ただし、小学4年生以下は保護者同伴
- 9 定 員 土器作り1回につき20人(講座2回、合計40人)
石器作り1回につき10人(講座2回、合計20人)
- 10 申込み方法 資料館に直接もしくは電話・メール・FAX
※申込み多数の場合は抽選(エクセル乱数)を行う。
- 11 申込み期間 令和元年6月15日(土)から6月23日(日)
※6月15日号の広報に掲載予定

土器型クッキー（ドッキー）作り体験開催要項

- 1 事業名 ドッキー作り・ワークショップ～古代の土器を食べちゃおう！～
- 2 趣 旨 本事業は、歴史体験型のワークショップで土器片の形をしたクッキー（ドッキー）を、本物の土器片を観察しながら作ることを通して、参加者に郷土の歴史や文化財に興味をもってもらうことを目的として開催する。
- 3 主 催 みよし市教育委員会
- 4 開催日 令和元年8月3日（土）
- 5 開催場所 サンライブ調理室
- 6 参加費 一人450円（材料費・傷害保険料）
- 7 開催時間 第1回 午前9時半から正午まで
第2回 午後1時半から午後4時まで
- 8 対 象 どなたでも。年齢制限なし。ただし、小学生以下は保護者同伴
- 9 定 員 1回につき20人（講座2回、合計40人）
- 10 申込み方法 先着順。資料館に直接もしくは電話・メール・FAX
- 11 申込み期間 令和元年6月15日（土）から6月23日（日）
※6月15日号の広報に掲載予定

体験イベント『灰釉陶器^{かいゆう}づくり体験』開催要項

1 趣 旨

郷土の貴重な文化財の保存・継承・活用を図るための一環として体験イベントを開催する。市内に所在する古代から中世の古窯群は猿投山西南麓古窯跡群、通称猿投窯と呼ばれている。平安時代みよし市内では、国内で始めて灰を釉(うわぐすり)として利用する灰釉陶器を開発し全国に出荷していた。このような史実を研究者や愛好家だけではなく、より多くの市民に理解していただき、郷土の歴史・誇りとして意識の高揚を図る。

2 主 催

みよし市教育委員会
みよし猿投古窯研究会

3 開催日

令和元年5月18日(土) 午前9時から午後12時まで、作陶
" 6月15日(土) 午前9時から午後12時まで、作陶
" 7月13日(土) 午前9時から午後12時まで、釉掛け

4 場 所

みよし市図書館学習交流プラザ「サンライズ」3階 美術室

5 講 師

みよし猿投古窯研究会陶芸講師

6 対 象

一般

7 受講料

1,500円

8 内 容

みよし市内に残る古窯の歴史の講義を聞く。その後、手回しロクロを使い平安時代とほぼ同じ方法で陶器の碗や皿などを製作する。製作したものに釉掛けする。

9 定 員

先着12名(定員になり次第締め切り)

10 申し込み受付

5月8日(水)から受付開始。

11 PR方法

5月1日号の広報に掲載予定・公共施設へチラシ配布・ホームページで公開

